

「女性活躍・働き方改革担当」の活動報告について

報告事項：平成28年6月27日～28日に北九州市で開催した「20指定都市合同イクボス研修会 in 北九州」の実施報告

1 研修の目的



5月31日に行われた「指定都市市長会イクボス宣言」を受け、今後の各都市の実効性ある取り組みを促進するため、「女性活躍・働き方改革担当」の北九州市において、各都市の推進担当者が一同に会し、イクボスの趣旨・理念、実践例等を学ぶ研修会を開催した。

2 研修内容

日時：平成28年6月27日～28日

参加者：27名（各都市の人事・人材育成担当課長等）

研修内容：

① 上司が変われば働き方が変わる・社会が変わる！

（講師：ファザーリングジャパン代表理事 安藤 哲也 氏）

- ・イクボスが求められる背景やイクボスの実践に向けた心構え、考え方等の講義、受講者一人ひとりのイクボスアクションプランを作成。



② 北九州市役所におけるイクボス推進の取り組み

（講師：北九州市総務局女性の輝く社会推進室）

- ・市役所内のイクボス推進に向けた人事制度の改正、研修・表彰の充実等。

③ 実践力向上演習～北九州市イクボス表彰の受賞事例をもとに～

（講評：ファザーリングジャパン代表理事 安藤 哲也 氏）

- ・表彰事例を題材に、ワーク・ライフ・バランスに配慮しながら組織をマネジメントする具体的な方法についてグループ討議、受賞者と意見交換。

④ 職員1人ひとりの意欲と能力を引き出す仕組みづくり

（講師：医療法人寿芳会芳野病院院長 芳野 元 氏）

- ・厚生労働省「イクボスアワード2015」を受賞した医療法人寿芳会芳野病院の実例を紹介。
- ・ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成支援、双方の取り組みにより組織力が向上。



3 参加者アンケートの概要

- イクボス実践の必要性について
参加者全員が「必要」と回答。
- 自治体間でイクボスの取り組みを共有、連携することについて
参加者全員が「有意義」と回答。
- その他意見
 - ・イクボスの考え方は目から鱗の発想が多く、説得力のある内容だった。
 - ・民間病院でトップがどんどん取り組む姿勢、現場の声を聞きとる姿勢に驚いた。
 - ・表彰者の話を聞き、日頃の取り組みの重要性、ロールモデルを学べた。
 - ・限られた人員で、ワーク・ライフ・バランスに配慮しつつ市民ニーズに対応するため、イクボスのマネジメント力が問われている。
 - ・もう少し意見交換の時間があれば良かった。今後も情報共有をお願いしたい。



4 報道実績

<新聞等>

- ・時事通信（6月22日）
- ・西日本新聞（6月28日朝刊）
- ・毎日新聞（6月28日朝刊）

<テレビ>

- ・NHK（6月28日放送）
- ・テレビ西日本（6月28日放送）



5 今後の予定

- 各都市のイクボス実践・働き方改革の優秀事例を収集、発表することにより、取り組みを共有できる機会を設ける。
(時期・場所等については、今後指定都市市長会事務局と協議)